

平成29年度入学者選抜試験問題（後期日程）
「小論文（地域学部地域学科地域創造コース）」出題意図

〔Ⅰ〕課題文を要約させることにより、基本的な文章読解能力や本質を掴み取る理解力および文章作成の論理構成力をみる。

〔Ⅱ〕課題文は、現代財政危機の本質を社会の分断化にあると把握して、その克服には「ターゲッティズム」の手法ではなく、「ユニバーサリズム」の手法により社会の融合を目指すことが重要であり、それを実現するための地方自治体の意義を主張する。この課題文を読み込ませ、次の能力を確認したい。それは、基本的な文章読解能力と論理的な文章作成能力に加えて、現代の社会的課題に対する基本的な関心の程度や広がり、日本の社会やその仕組みを構造的に把握する力、そして課題解決のアイデアを創造する独創性である。